

# 西粟倉小だより

～ 自信 チャレンジ つながり 自分みつめ ～

令和6年4月26日 NO. 1

<https://www.vill.nishiawakura.okayama.jp/wp/nishiawakurashogakkou/>

ご入学、進級おめでとうございます。

## 令和6年度がスタートしました！

西粟倉小学校では4月8日(月)に始業式、10日(水)に入学式を行いました。

入学式で11名のピカピカの1年生を迎えて、全校児童65名と35名の教職員でスタートしました。

在校生も1学年上に進級し、うれしさと、やる気と、少しばかりの緊張感を持って過ごしている様子が子どもたちの表情から伝わってきます。

子どもたちの健やかな成長は私たちの願いです。

そのためには、学校教職員と保護者、地域の皆様との連携が必要不可欠です。

今年度も本校の教育に対しまして、ご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 西粟倉小学校がめざす子どもの姿をお知らせします

学校教育目標 「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく 自ら学ぶ 児童の育成」

めざす子ども像

- かंगाえる子(自ら考え行動する子)
- やさしい子 (思いやりがあり、助け合う子)
- がんばる子 (最後までやりぬく子)

育てたい力は

自信 チャレンジ つながり 自分みつめ

# 種をまこう！！

児童朝礼にて話したことです。左のような絵を描きながら話しました。

地面（茶色の横線）の下に種が植えてあります。そこから芽（緑の線）が出て土を持ち上げ、ぐんぐん伸びていきます。

そして、最後にきれいな花を咲かせます。

これを逆さにすると「春」という漢字になります。

子ども達も今、種をまいています。それが、1年間の目標だったり、学級目標だったりします。その目標を達成するために努力し、3月には、それぞれの目標を達成させてほしいと願っています。

そういう種まきをするのが4月です。

子どもの将来を夢見て種をまく。教育とは素敵な行為ですね。



## オオサンショウウオ 救出劇の件

22日（月）の朝、伊藤歯科付近の歩道で、オオサンショウウオが弱っているところを、登校途中だった中土居の子どもたちが見つかりました。

彼女たちは、「天然記念物だから」「かわいかったから」「人間と同じ命をもっているから」という理由で、なんとかこのオオサンショウウオを助けようとなりました。いろいろ考えた末、伊藤歯科の方に役場へ連絡をして保護してもらおうようお願いをしたそうです。「お時間をとってすみません。」の言葉も、ちゃんと添えて・・・。

早速、役場の方が来てくださり、オオサンショウウオは、無事に保護されました。



なんと、素敵なお話でしょう！西栗倉の子どもたちの心のきれいさに感激しました。

こんな子どもたちを育ててくださっている保護者や地域の皆さんや先生方に感謝です。うれしくて、給食の時間に、インタビュー形式で紹介をしました。

## お知らせ

現在、携帯メール連絡ツール「ウサギメール」を使っていますが、利便性の向上等を目的に、小学校・中学校とも、子ども施設業務支援システム「コドモン」への移行を進めています。【現在のところ5月20日（月）からの運用を予定しています。】

これに伴って、コドモンの登録方法（IDやパスワード設定）や使い方を載せた文書を5月8日（火）に配付します。

なお、コドモンではご家庭からの欠席連絡と、学校からのお知らせ文書の配信利用を考えています。ご協力の程よろしく願いいたします。